

● 公共・公益事業分野 ●

開発調査事業

プロジェクト名	概 要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
ヴィティ・レヴ島北部地下水開発計画	乾期に水不足に陥るヴィティ・レヴ島北部を対象とし、生活用水の確保などを目的とした地下水開発および給水計画を策定するものであり、1993年度は92年度に締結した実施細則に基づき本格調査に着手し、進捗報告書まで作成した。	エネルギー・鉱物資源省鉱物資源局	日本工営(株) 日鉱探開(株)
北部ラウ諸島海域海図作成調査	北部ラウ諸島海域の約4万400km <sup>2</sup> を対象に、航海用海図を作成するとともに、海図整備体制改善のための提言を策定するものであり、1993年度は事前調査を実施し、実施細則を締結した。	公共事業・インフラストラクチャー・運輸省海事局水路部	

● 農林・水産分野 ●

機材供与事業

案 件 名	数量	経費(千円) (支出済み額)	供 与 先	供与形態	関連事業
水産養殖用機材	一式	10,435	内務省都市地方計画局	小規模単独機材	専門家派遣

プロジェクト方式技術協力事業

プロジェクト名 期 間	各種チームの派遣		人 数 ・ 経 費 実 績			
	年度	形 態		専門家派遣 (人)	カウンターパート受入(人)	機材供与(千円)
稲作研究開発計画 (当初R/D協力期間) 85.4.18~90.4.17 (延長R/D協力期間) 90.4.18~93.4.17 (フォローアップ協力期間) 93.4.18~93.8.17	83	事前調査	92年度までの 累 計	51	20	352,846
	85	実施協議				
	85	実施設計	93年度	新規	1	2
	86	計画打合せ				
	87	巡回指導				
	87	実施設計				
	88	巡回指導				
	88	実施設計				
	89	エバリュエーション				
90	巡回指導	継続	6	0	744	
92	エバリュエーション					

<要請の背景>

フィジーは近年、米の需要が増大し、国内消費(約4万t)の半分以上を輸入に頼っており、これに要する外

貨が600万ドルあまりにのぼっている。一方、同国の気候は、高温多湿で稲作に適しており、また、国家開発計画においても、米の自給に農業開発の重点が置かれている。この背景のもとで、食糧増産計画の一環として稲作に関する応用レベルの試験・研究の協力が要請された。

〈目的・内容〉

米の増産に貢献するため、稲作技術の改善に関する以下の活動に指導・助言を行う。

- ①圃場レベルでの稲作栽培技術システムを開発・改善するための応用研究
- ②主要稲作地帯における①の技術システムに基づいて行われる試験・展示
- ③主要米産地における普及活動
- ④コロンビア試験場やレケティ普及訓練施設における普及員と中核農家の研修

〈現状・目標達成〉

エバリュエーション調査の結果などを踏まえ、1990年3月12日、次の事項を重点として協力を充実していく。

- ①圃場レベルでの試験と実証の強化
- ②普及・訓練活動の一層の発展
- ③プロジェクトの活動範囲を北部の適地に広げることによる裨益効果の拡大

## ● 鉱工業分野 ●

### 機材供与事業

案 件 名	数量	経費(千円) (支出済み額)	供 与 先	供与形態	関連事業
品質管理用機材	一式	6,159	土木公益事業省海運局	小規模単独機材	専門家派遣

## ● 保健医療分野 ●

### 無償資金協力事業(JICA担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
教育病院建設計画	保健省	(株)梓設計	92	10.150	92.9.16	91.11(事) 92.4(本)	94.2(状)
<p>フィジーと近隣島嶼国の医師、医療技術者を養成するため、フィジー医学校および隣接するCWM病院の施設再開発を行う。</p>							

● 公共・公益事業分野 ●

開発調査事業

プロジェクト名	概要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
港湾開発計画調査	キリバスの主要2港(ベシオ港、クリスマス島ロンドン埠頭)を対象として港湾開発方針を提案するとともに、ベシオ港拡張計画についてのフィージビリティ調査を実施するものであり、1993年度は事前調査を実施し、実施細則を締結するとともに本格調査を開始し、着手報告書を作成した。	運輸通信観光省	日本テトラポッド(株)

● エネルギー分野 ●

開発調査事業

プロジェクト名	概要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
太陽光発電地方電化計画	キリバスの無電化島嶼の電化に際して太陽光発電の利用可能性を検討する。 本プロジェクトは、キリバス・ソーラーエナジーカンパニーの電気事業として運営されるものであり、調査の第1段階で経営能力などを評価し、実行可能と判断された場合、第2段階で北タラワを対象とした太陽光発電パイロット事業を実施する。1993年度は、94年2月に最終報告書案を提出した。	公共事業・エネルギー省	(株)四電技術コンサルタント

● 公共・公益事業分野 ●

無償資金協力事業(JICA担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
ラジオ放送局設備改善計画	内務・外部島 嶼省						94.3 (F/U調査)
1985年度の無償資金協力で供与した中波・短波ラジオ放送設備について、現況を調査し、必要なパーツの購送を行う。							

● 農林・水産分野 ●

無償資金協力事業(JICA担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
小規模漁業開発計画	資源開発省海 洋資源局	水産エンジニ アリング㈱	93	1.48	94.4.5	93.11(本)	
小規模漁業振興に必要な施設、機材の供与。							

● 人的資源分野 ●

無償資金協力事業(JICA担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
マーシャル高校改善計画	文部省	システム科学 コンサルタン ツ㈱				93.6(本) 93.9(報) 94.4(本)(補 足)	
首都マジュロ島にあるマーシャル高校の改善計画の一環として、付属の教育文化センターを建設し、教育機材を整備する。							

● 公共・公益事業分野 ●

機材供与事業

案 件 名	数量	経費(千円) (支出済み額)	供 与 先	供与形態	関連事業
ラジオ・テレビ開発計画 用機材	一式	15,387	ヤップ州WAABテレビ放 送局	一般単独機材	協力隊

無償資金協力事業(JICA担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
ウエノ港拡張計画	外務省運輸局	日本テトラポ ッド㈱	93	10.54	93.11.26	93.9(報)	
チューク州で流通インフラの核を占めるウエノ港の港湾施設を整備・拡張する。							

● 農林・水産分野 ●

機材供与事業

案 件 名	数量	経費(千円) (支出済み額)	供 与 先	供与形態	関連事業
小規模農家育成用機材	一式	6,339	コスラエ州自然保護開発省 農林局	小規模単独機 材	協力隊

無償資金協力事業(JICA担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
第2次小規模延縄漁業開 発計画	国営漁業公社	㈱日本国際協 カシステム	93	1.39	94.4.8	(資)	
漁業専管水域内の豊富な資源をみずから開発、利用するために、マグロ延縄漁船と関連漁具を供し、 漁業の振興、外貨獲得、食糧自給率の向上を図る。							

開発協力事業

● 投融資審査等調査			
プロジェクト名	調査期間	人数	内 容
ボナベ島胡椒栽培試験事業	93.7.21 ┆ 93.7.29	2	ボナベ島で実施している胡椒栽培試験事業に関し、試験事業の実施・進捗状況、融資資金使途状況などについて調査した。
● 専門家派遣			
プロジェクト名	派遣期間	人数	技術指導内容
ボナベ島胡椒栽培試験事業	94.3.12~94.3.25	1	栽培
	94.3.19~94.4.1	1	植物病理

● パプア・ニューギニア

● 公共・公益事業分野 ●

開発調査事業

プロジェクト名	概 要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
ポートモレスビー上水道整備計画	ポートモレスビー市とその周辺地域の水供給施設の整備拡充および上水源の確保に関するマスタープラン、緊急改善計画を策定し、優先プロジェクトについてのフィージビリティ調査を実施するものであり、1993年度は92年度に引き続き本格調査を実施し、最終報告書をパプア・ニューギニア政府に提出した。	首都圏庁	(株)東京設計事務所 (株)パシフィック・コンサルタンツ・インターナショナル

パプア・ニューギニア ● オセアニア

● 農林・水産分野 ●

プロジェクト方式技術協力事業

プロジェクト名 期 間	各種チームの派遣		人 数 ・ 経 費 実 績				
	年度	形 態		専門家派遣 (人)	カウンターパ ート受入(人)	機材供与(千円)	
森林研究計画 (当初R/D協力期間) 89.4.1~94.3.31	87	事前調査	92年度までの 累 計	42	14	162,129	
	88	実施協議					
	90	実施設計	93年度	6	2	23,335	
	90	計画打合せ					新規
	91	巡回指導					継続

〈要請の背景〉

パプア・ニューギニアは、75年独立以来、森林資源の開発を積極的に推進し、その開発は同国の経済発展に大きく寄与しており、今後とも同国の発展を図るうえで森林資源の持続的な開発は不可欠である。しかしながら、森林資源の造成、保全、木材の有効利用の研究は著しく立ち遅れている。

このような状況から、パプア・ニューギニア政府は、86年にわが国政府に対し、各地に分散している林業関係の3研究機関をレイ市に統合し、林業・林産業の試験研究を総合的に推進するため、森林研究所の建設とプロジェクト方式技術協力を要請してきた。

〈目的・内容〉

レイ森林研究所を拠点として、森林資源の造成、保全、木材の有効利用に関する研究協力を行い、パプア・ニューギニアの森林資源の持続的な開発に貢献する。

〈現状・目標達成〉

林産分野の研究協力は、当初計画に基づき順調に推移している。林業分野では当初の専門家派遣の遅れなどにより、研究の着手が大幅に遅れたが、3年目からは研究活動が活発となり、急速な進展がみられた。計画打合せ調査団により合意された16項目、36課題の研究課題は、協力期間終了までにはそのほとんどが終了する予定である。

無償資金協力事業(JICA担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
食糧増産援助	農牧省	(株)日本国際協 力システム	93	1.00	94.8 (予定)	93.7(資) (現地確認)	94.4(契)

外国への食糧依存度が上昇しているパプア・ニューギニアの食糧状況を改善するため、同国政府は、食糧開発政策を採択、また具体的な計画として食糧消費地に近く作物生産に適した地域を対象に農業プロジェクトを策定した。本援助は、この計画の実施に必要な肥料などを供与するものである。

開発協力事業

● 投融資審査等調査			
プロジェクト名	調査期間	人数	内 容
マダン山岳地試験的造林事業	93.10.18 ↓ 93.10.28	3	借入企業は、パルプ原料確保を目的とした本試験的事業を実施し、山岳地における造林技術体系の確立を目指している。本年度は貸付最終年度になることから、債務弁済契約締結前に貸付資金使途、事業実施状況などについて調査した。
● 研修員受入			
研修コース名 (または研修科目名)	研 修 期 間	人数	関 連 プ ロ ジ ェ ク ト 名
造林・集材	93.9.8~93.10.29	2	マダン山岳地試験的造林事業
	93.9.8~93.10.29	1	ホスキンス試験的造林事業

● 人的資源分野 ●

機材供与事業

案 件 名	数量	経費(千円) (支出済み額)	供 与 先	供与形態	関連事業
鉱石分析用機材	一式	18,832	パプア・ニューギニア工科 大学	一般単独機材	専門家派遣

無償資金協力事業(JICA担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
ゲレフ高校建設計画	教育省	㈱創造社	93	11.25	94.1.19	93.7(本) 93.11(報)	
<p>パプア・ニューギニアの教育分野においてボトルネックとなっている高校教育体制を改善するため、ポートモレスビー市内に高校校舎を建設する。</p>							
識字教育機材開発計画	識字普及事務局(教育省・国家識字普及会議)	㈱日本国際協力システム	92	0.770	93.3.29	(資)	93.6(契)
<p>本計画は識字率を上げることを目的とした識字教材作成資機材を供与するものである。 パプア・ニューギニアでは国民の識字率の低さが問題になっており、現行の5カ年計画でも教育・人的資源開発は重点項目のひとつにあげられている。このような状況を改善するため、同国政府は各地域の識字教育の整備、強化を推進している。このため、識字印刷機材の供与を要請してきたものである。</p>							



● 公共・公益事業分野 ●

無償資金協力事業 (JICA担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
ガダルカナル島橋梁架替 計画	公共事業省	(株)パシフィック・コンサル タンツ・イン ターナショナル	93	7.80	93.7.9	93.5(本) 93.5(報)	
<p>ソロモン諸島の主要島であるガダルカナル島の主要通りに架けられている仮設橋を架け替えることにより、同島の交通事情を改善する。</p>							

● 農林・水産分野 ●

開発調査事業

プロジェクト名	概 要	相手国の調 査団受入先	調査業務 受注企業名
全国水産物流通網改善計 画調査	ソロモン諸島全域を対象とした、水産物流通システム改善整備のためのマスタープランの策定と水産物流通改善計画に関するプレフィージビリティ調査を行うもので、1993年度は、4月に着手報告書を提出、通算3回の現地調査を実施し、モデル地区の流通改善計画の策定を行った。94年1月に最終報告書案についてソロモン諸島政府と協議を行ったのち、94年3月に最終報告書を作成した。	天然資源省	システム科学 コンサルタン ツ(株)

無償資金協力事業 (JICA担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
ホニアラ魚市場整備計画	天然資源省水 産局	(株)システム科 学コンサルタ ンツ	93	2.48	94.1.17	93.10(本)	
<p>沿岸漁業振興のために漁獲物の流通整備が必要となり魚市場を整備する。今回は、第1段階として水揚げ岸壁の整備を行う。</p>							

● 鉱工業分野 ●

開発調査事業

プロジェクト名	概要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
ソロモン海域海洋資源調査	<p>深海調査船「第2白嶺丸」を用いて、音響調査、サンプル採取、海底観察などを実施し、南太平洋諸国沿岸海域の海洋鉱物資源の賦存状況を把握する。</p> <p>1993年度はソロモン諸島海域とパプア・ニューギニア海域の一部で調査を行い、同海域の地形図を作成するとともにサンプル採取をした結果、一部のサンプルはAu品位11.5g/tを示した。</p>	南太平洋応用地球科学委員会	金属鉱業事業団

● 保健医療分野 ●

プロジェクト方式技術協力事業

プロジェクト名 期 間	各種チームの派遣		人 数 ・ 経 費 実 績			
	年度	形 態		専門家派遣 (人)	カウンターパート受入(人)	機材供与(千円)
プライマリー・ヘルスケア推進 (当初R/D協力期間) 91.9.1~96.8.31	88	予備調査	92年度までの 累 計	13	4	35,507
	90	事前調査				
	90	長期調査員	93年度	14	2	41,870
	91	実施協議				
93	巡回指導		3	1		

〈要請の背景〉  
 ソロモン諸島では、感染症を中心とした各種疾患により、多くの国民の健康が損なわれている。  
 ソロモン諸島政府は、重要政策のひとつとして、またWHOなどの国際機関やオーストラリアなどの二国間による援助を受けながら、これに対する対策に取り組んでいる。  
 しかし、同国においては技術・人材および資金が著しく不足していること、また、多数の島々により構成された国家であることなどから、保健医療水準を大きく向上させることができない状況にある。このような背景から、ソロモン諸島政府は、1989年わが国に対し、公衆衛生分野の開発を目的として、プロジェクト方式による技術協力を要請してきた。

〈目的・内容〉  
 プライマリー・ヘルスケアのアプローチにより、①ヘルスシステムの強化、②人的資源の強化、③健康教育を通じて、コミュニティレベルの国民の健康増進を図る。具体的には感染症のうち、マラリア、結核、B型肝炎を取り上げる。

● 公共・公益事業分野 ●

無償資金協力事業(JICA担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
港湾作業船整備計画	港湾管理局	㈱海外造船協 力センター	93	6.60	93.6.25	92.11(本) 93.3(報)	
港湾内の安全な船舶の交通に必要なタグボートの建造。							
トンガタブ島道路改良計 画	公共事業省	㈱長大 ㈱片平エンジ ニアリング	94	7.78		93.9(本) 94.2(報)	
トンガの首都のあるトンガタブ島の既存道路の整備・道路維持管理機材の供与。							

● 農林・水産分野 ●

プロジェクト方式技術協力事業

プロジェクト名 期 間	各種チームの派遣		人 数 ・ 経 費 実 績			
	年度	形 態		専門家派遣 (人)	カウンターパ ート受入(人)	機材供与(千円)
水産増養殖研究開発計画 (当初R/D協力期間) 91.10.1~96.9.30	90	長期調査	92年度までの 累 計	10	1	42,629
	90	プロジェクト形成調査				
	91	事前調査	93年度	5	2	
	91	実施協議				
	92	計画打合せ				
		継続	6	1	28,161	

〈要請の背景〉

国民の重要な動物蛋白の供給源となっているリーフ(珊瑚礁)内漁業資源の資源管理および維持増大を図るため、1991年2月トンガ政府は無償資金協力で建設された水産研究センターを拠点としたプロジェクト方式技術協力を要請してきた。

〈目的・内容〉

有用魚介類の種苗生産から中間養成にいたる増養殖技術、資源調査・管理技術の移転を行う。また水産研究センター施設の改修により研究活動の一層の発展を図る。

〈現状・目標達成〉

1991年10月に長期専門家2名、92年1月に長期専門家3名を派遣し、本格的な協力活動に入った。92年6月には計画打合せ調査団を派遣した。92年12月には応急対策費による陸上タンクの工事も終了した。また、93年度は取水パイプの延長工事を終了した。

無償資金協力事業(JICA担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
水産物流通計画	農林水産省水 産局	大洋漁業(株)	85	5.41	86.3.25	85.9(本)	94,2(状)
<p>トンガは、1965年以来、総合的な社会経済開発の一環として、8群島における漁業開発に積極的に取り組んでいるが、今般、82年度に水産無償供与の資機材を利用した漁船建造計画と同時に、沿岸漁業振興のもうひとつの側面として、各群島の漁業協同組合の強化を目指し、漁獲物の鮮度維持保存、輸送手段の強化を目的として本計画を策定し、冷蔵庫・製氷機などの陸上施設および運搬船などの供与を要請したものである。</p>							

ヴァヌアツ

● 公共・公益事業分野 ●

機材供与事業

案 件 名	数量	経費(千円) (支出済み額)	供 与 先	供与形態	関連事業
国内空港通信用機材	一式	9,352	運輸・航空・水道公共事業 省航空局	一般単独機材	協力隊 研修員受入

無償資金協力事業(JICA担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
パウアフィールドターミ ナルビル建設計画	航空・通信・ エネルギー観 光省航空局						93.9 (F/U調査)
<p>1989年度、90年度の無償資金協力で建設されたパウアフィールド国際空港のビルなどに関し、サイクロンにより被害を受けた部分を修復する。</p>							

● 農林・水産分野 ●

無償資金協力事業(JICA担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
漁業開発計画	天然資源省	㈱三井共同建 設コンサルタ ンツ	81	2.10	82.4.23	81.12(本)	94.2(状)
<p>ヴァヌアツ政府は、漁業振興を図ることとし、これに必要な水産物冷凍処理施設、栈橋などの建設および機材供与について、わが国に無償援助を要請した。</p>							

開発協力事業

● 投融資審査等調査			
プロジェクト名	調査期間	人数	内 容
牧草・肉牛開発試験事業	94.1.24 ↓ 94.2.4	3	エスピリット・サント島における牧草・肉牛開発試験事業に関する融資資金の使途状況と経営状況について調査した。

● エネルギー分野 ●

無償資金協力事業(JICA担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
サント島サラカタ川水力 発電所建設計画	天然資源省	㈱EPDCイン ターナショナ ル	93	9.79	93.8.3	93.5(本) 93.8(報)	
<p>農村地域住民に対する安価な電力供給、水供給の動力源確保などを目的とした、エスピリット・サント島サラカタ川における水力発電計画である。</p>							

● 保健医療分野 ●

無償資金協力事業(JICA担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
国立病院機材整備計画	保健・地方水 利用省	(株)日本国際協 力システム	94	5.00		93.10 (現地確認)	
5 病院に医療機器を供与し、医療サービスの改善を図る。							

西サモア

● 公共・公益事業分野 ●

機材供与事業

案 件 名	数量	経費(千円) (支出済み額)	供 与 先	供与形態	関連事業
水道工専用機材	一式	9,619	公共事業省水道部	小規模単独機 材	専門家派遣

無償資金協力事業(JICA担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
地方電話網整備計画	郵政・通信局	(株)NTTイン ターナショナ ル	94	6.40	94.8.9 (予定)	93.7(本) 93.10(報)	
ウボル島とサバイ島の約50村落261戸加入に対して、アピアの交換局を基地局とする4経路のTDMA方式の無線電話網を整備する。							
港湾・護岸災害復旧整備計画	公共事業省 運輸省	日本テトラポ ッド(株)	93	6.80	93.6.23		
アピア港ほか3港のサイクロン被害復旧計画とサイクロン災害対策として、アピア市街地前面の護岸整備計画を策定する。							

● エネルギー分野 ●

無償資金協力事業(JICA担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
地方電化計画	電力公社	日本工営(株)	93	4.45	93.6.23		
西サモアの未電化地域住民の生活安定と地方産業の活性化を図るため、同国から要請のあった配電網整備計画を策定する。							

● 保健医療分野 ●

無償資金協力事業(JICA担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
ツアシビ病院再建計画	保健省	(株)伊藤喜三郎 建築研究所	93	6.24	93.6.23		
1990年度、91年の2度のサイクロンにより多大な被害を受けたツアシビ病院の施設の再建と医療機材の整備。							

クック諸島

● 公共・公益事業分野 ●

開発調査事業

プロジェクト名	概要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
海岸保全・改良計画調査 (補完調査)	1992年8月に終了した「クック諸島海岸保全・改良計画調査」について、その後の現地状況の変化を踏まえ、計画の見直しを行うための補完調査を実施するものであり、1993年度は本格調査を実施し、最終報告書案まで作成した。	大統領府	(株)国際臨海開発研究センター (株)パンフィック・コンサルタンツ・インターナショナル

● 農林・水産分野 ●

無償資金協力事業(JICA担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
ペリリュー州小規模漁業 開発計画	資源開発省海 洋資源局	水産エンジニ アリング(株)	93	1.10	94.4.21	93.11(本)	
小規模漁業振興に必要な施設・機材を供与する。							

● エネルギー分野 ●

無償資金協力事業(JICA担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
配電網改善計画	資源開発省	(株)パンフィッ ク・コンサル タンツ・イン ターナシヨナ ル	93	5.81	94.2.17	93.8(本) 93.11(報)	
首都コロールの電力需要の急増に対処するための電力施設の改善、増強、またパラオ最大のバベルタ ウプ島の未電化地域の電化に必要な変電設備と送配電線の調達を行う。							



## ● 計画・行政分野 ●

## 機材供与事業

案 件 名	数量	経費(千円) (支出済み額)	供 与 先	供与形態	関連事業
水質調査用機材	一式	26,214	環境庁黒海沿岸水質試験場	一般単独機材	研修員受入

## ● 公共・公益事業分野 ●

## 開発調査事業

プロジェクト名	概 要	相手国の調 査団受入先	調 査 業 務 受注企業名
ソフィア市廃棄物処理計画	ブルガリアにはゴミ処理施設がなく、ゴミは収集後そのまま廃棄されており、環境汚染を引き起こす可能性があった。この環境汚染を防止するため、首都であるソフィア市を対象とした廃棄物処理基本計画を策定し、優先プロジェクトについてフィージビリティ調査を行うものである。 1993年度は92年度に引き続き本格調査を実施し、最終報告書案まで作成した。	ソフィア市	八千代エニジニヤリング(株)

## ● 鉱工業分野 ●

## 開発調査事業

プロジェクト名	概 要	相手国の調 査団受入先	調 査 業 務 受注企業名
鉄鋼産業再構築及び近代化計画	ブルガリアの鉄鋼産業の実態を把握して、その将来計画を策定し、あわせて、同国内5つの製鉄所の近代化の方策について提言を行う。 1993年度は事前調査を行い、実施細則の締結を行った。	産業省国営企業調整局	

● エネルギー分野 ●

開発調査事業

プロジェクト名	概 要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
省エネルギー計画	<p>本調査では、ブルガリア国内の5産業(ガラス、食品、化学、パルプ、繊維)の代表的工場を診断することにより、同国の省エネルギーについての現状を把握し、最終的な省エネルギー計画についての提言を行う。</p> <p>1993年度は本格調査を実施し、94年3月、最終報告書を提出した。</p>	産業省	(株)省エネルギーセンター

ハンガリー

● 計画・行政分野 ●

機材供与事業

案 件 名	数量	経費(千円) (支出済み額)	供 与 先	供与形態	関連事業
環境保全モニタリング機材	一式	67,108	環境・地域政策省環境保全研究所	一般単独機材	研修員受入

開発調査事業

プロジェクト名	概 要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
シャヨ・バレー地域大気汚染対策計画	<p>ハンガリー第2の都市ミシュコルツ市を中心とするシャヨ・バレー地域を対象として、地域の社会経済活動と環境大気との関係を調査・解析し、総合的な大気汚染対策計画マスタープランの策定を行うものであり、1993年度は92年度に引き続き本格調査を実施し、進捗報告書(II)まで作成した。</p>	環境・地域政策省	<p>(株)パシフィック・コンサルタンツ・インターナショナル</p> <p>(株)日本環境アセスメントセンター</p>

● 公共・公益事業分野 ●

開発調査事業

プロジェクト名	概要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
ブダペスト市都市廃棄物処理計画	社会経済変革に伴う生活様式の変化で、ゴミの量の増大・ゴミの質の変化などの問題が生じている首都ブダペスト市を対象として、2005年を目標とする都市廃棄物処理計画マスタープランを策定し、優先プロジェクトのフィージビリティ調査を行うものであり、1993年度は、92年度に引き続き本格調査を実施し、最終報告書をハンガリー政府に提出した。	ブダペスト市	(株)環境工学コンサルタント

キルギス

● 計画・行政分野 ●

開発調査事業

プロジェクト名	概要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
銀行決済システム改善開発計画	キルギスの中央銀行を中心とした、迅速で的確な銀行間決済処理を目的とする銀行決済システムの改善計画を策定するものであり、1993年度は事前調査を実施し、実施細則を締結するとともに、本格調査に着手し、進捗報告書まで作成した。	キルギス国立銀行	ユニコ・インターナショナル(株) (株)さくら総合研究所

● 公共・公益事業分野 ●

開発調査事業

プロジェクト名	概要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
全国ラジオ・テレビ放送網整備計画	キルギスのラジオ・テレビ放送網整備に関するマスタープランの策定調査。 1993年度は事前調査を実施し、実施細則を締結するとともに、本格調査に着手し進捗報告書まで作成した。	テレビ・ラジオ放送庁	(株)NHKアイテック

● 公共・公益事業分野 ●

機材供与事業

案 件 名	数量	経費(千円) (支出済み額)	供 与 先	供与形態	関連事業
TV放送技術指導用機材	一式	35,329	ポーランドTV研修センター	一般単独機材	研修員受入

開発調査事業

プロジェクト名	概 要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
ポズナニ市廃棄物処理計画	ポーランド西部に位置するポズナニ市を対象として、2010年を目標とする都市廃棄物処理計画マスタープランを策定し、優先プロジェクトのフィージビリティ調査を行うものであり、1993年度は92年度に引き続き本格調査を実施し、最終報告書をポーランド政府に提出した。	ポズナニ市	国際航業(株) パシフィック・コンサルタンツ・インターナショナル

● 鉱工業分野 ●

開発調査事業

プロジェクト名	概 要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
マゾピアン石油精製所近代化・環境対策計画	マゾピアン石油精製所の省エネルギー・環境対策を中心とした近代化、同精製所内の火力発電所の近代化に関する適正な計画の策定を目的とする。1993年度は中間報告書の提出までを行った。	商工省	ユニコ・インターナショナル(株) 出光エンジニアリング(株)

● 商業・観光分野 ●

機材供与事業

案 件 名	数量	経費(千円) (支出済み額)	供 与 先	供与形態	関連事業
セミナー用視聴覚機材	一式	8,086	商工省	小規模単独機材	研修員受入

● 公共・公益事業分野 ●

開発調査事業

プロジェクト名	概 要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
ブカレスト市廃棄物処理計画	ブカレスト市を対象とした廃棄物処理計画に関するマスタープランを策定し、優先プロジェクトに関するフィージビリティ調査を実施する。1993年度は事前調査を実施し、実施細則を締結した。	ブカレスト市庁	

● 農林・水産分野 ●

開発調査事業

プロジェクト名	概 要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
ブランチェア県北東部地域灌漑整備計画	ルーマニアのブランチェア県北東部に位置するルジネシュテ・プフェシュティ・パンチウ地区を対象とした灌漑整備と農業開発計画に関するフィージビリティ調査を実施する。 1993年度は93年12月に事前調査を行い、実施細則を締結した。その後、事前調査で収集された資料などを整理、検討し、調査全体の実施内容と手法を定めた着手報告書を作成した。	農業食糧省	(株)パシフィック・コンサルタンツ・インターナショナル (株)三祐コンサルタンツ

● 鉱工業分野 ●

開発調査事業

プロジェクト名	概要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
ガラチ製鉄所環境・省エネルギー対策計画	<p>ルーマニアにおいては、かつて徹底した重工業優先政策がとられた反面、環境汚染は深刻な状況にまで進んでいる。本件調査対象であるガラチ製鉄所は、粗鋼年間生産能力約900万tの東欧最大の一貫製鉄所であるが、エネルギー資源、原料不足などの理由もあり、生産量は年々減少傾向にある。また、同製鉄所には公害防止設備がほとんど存在しないため、周辺ガラチ地域と国際河川であるドナウ河に対する影響は深刻であり、早急な対策立案が必要とされている。このような状況下、わが国に対して、省エネルギーと環境対策の策定を要請してきた。</p> <p>1993年度は、事前調査において実施細則を締結し、本格調査を開始した。</p>	産業省	(株)神戸製鋼所 新日本製鉄(株)

● 人的資源分野 ●

機材供与事業

案件名	数量	経費(千円) (支出済み額)	供与先	供与形態	関連事業
経営管理訓練用機材	一式	47,504	資源・産業省経営者職業訓練センター	一般単独機材	研修員受入

スロヴァキア

● エネルギー分野 ●

開発調査事業

プロジェクト名	概要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
熱供給システム近代化計画	<p>スロヴァキアの熱供給プラントに対し、効率性の向上、省エネルギー、大気汚染の軽減のための熱供給システムの近代化計画を策定する。</p> <p>1993年度は予備調査を実施した。</p>	経済省エネルギー計画局	

## ● 公共・公益事業分野 ●

## 開発調査事業

プロジェクト名	概 要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
アラル海沿岸6都市給水計画	アラル海沿岸の6都市を対象とし、水質と事業経営の改善を主な内容とする給水の基本計画を策定し、優先プロジェクトに関するフィージビリティ調査を実施するものであり、1993年度は事前調査を実施し、実施細則を締結した。	公益施設省	